1299Panigale ライディングステップキットについて

この度はアエラ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品の取り付けには重要保安部品周りの作業を含みますので、専門の知識・技術を
持たれる方が作業に当たっていただく事をお勧め致します。

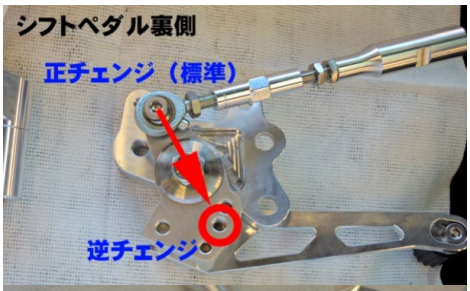
品番 ： AE－10079FE

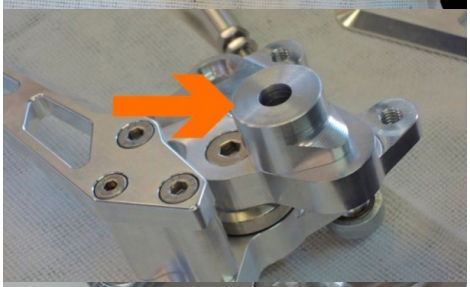


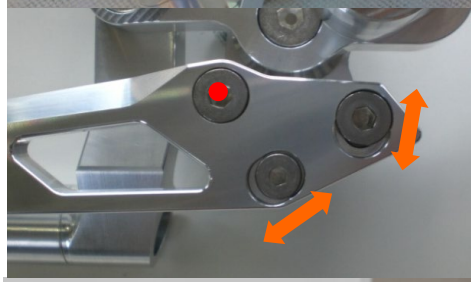
ステップ位置（ノーマルから）

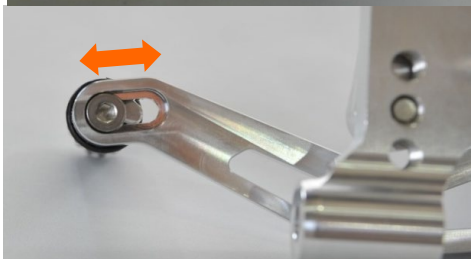
28mm前／40mm上	
28mm前／30mm上	**（出荷時）**
28mm前／20mm上	
18mm前／40mm上	
18mm前／30mm上	
18mm前／20mm上	

→正チェンジ用ポジション
→逆チェンジ用ポジション









逆チェンジ
・逆チェンジにするには、チェンジペダル裏側のロッドエンド固定位置を、左図〇印へ変更してください。この際、ネジを付属の低頭M6×25へ変更して下さい。ロックナットは使用しません。

※ロックタイト7649相当＋ロックタイト262相当推奨
※この場合、ステップ位置は、最上段の位置でしか使用できません。

ステップバー位置変更
・ステップバー取り付けボルトを取り外し、ベースプレートとの間にあるスペーサーを180度回転させます。
ステップベースに開けられたもう一方のネジ穴を使用する事で10mm後ろのポジションに変更する事ができます。

※ロックタイト243相当推奨

チェンジペダル位置変更
・左図のボルトを3本とも完全に取り外し、取り外したボルトのうち矢印のついているボルトを下方の穴にずらす事でペダルの先端を10mm下げる事が出来ます。

※赤丸のついているボルトにはロックタイト262
残りの2本にはロックタイト243相当推奨

ペダル先位置変更
・ペダル先の位置も変更することができます。
任意の位置にスライドさせることで、ペダルとステップバーとの距離を詰める事ができます。

※ロックタイト243相当推奨

1299Panigaleライディングステップキット組み付け要項 ①

※作業時は平坦な場所でメンテナンススタンドを使用してください。
※キズ防止のため、アンダーカウルは取り外しておくことを推奨します。

1.左(シフト)側

【A】まず純正のステップを取り外します。

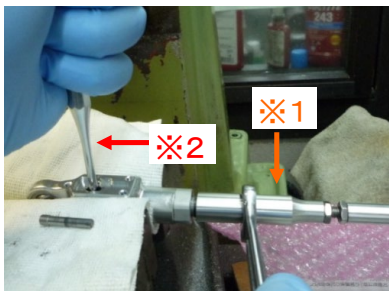
1)クイックシフターの配線をカプラーから外します。
2)シフトアームからシフトロッドを外してください。
作業が困難な場合は、スプロケットカバーとクラッチレリーズを取り外してから行ってください。
3)ステップアッセンブリーを取り外します。
このとき、シフトロッドを養生テープなどで保護することで、フレームなどへのキズを防止してください。

【B】次に、シフトロッドをアエラ製の部品に交換します。

1)シフターボディよりマイクロスイッチを取り外します。(内部のピンの紛失に注意)
2)シフターボディをバイス等で軽く固定し、ロッド部分をヒートガン等でおよそ105℃まで暖めて下さい。
※1 暖める箇所は下図右端の矢印部分を暖めて下さい。
3)内部のピンを抜き、4mmのピンポンチを差し込み、ロッド部分にスパナをかけ、反時計回りに緩めます。
※2 この際、出来るだけピンポンチがフチに当たらない様に左手で押さえて下さい。
4)常温に戻ってから、シャフトのネジ部分を清掃・脱脂し、プライマー(ロックタイト7649相当)を塗布し、十分乾燥させた後、ネジロック剤(ロックタイト638相当)を塗布してAELLA製のロッドを止まるところまで締め込み、固定します。
5)最後にマイクロスイッチを元に戻します。ピンが底部まで挿入されている事を確認し、向きに注意して元通りに固定してください。
6)完成したシフトロッドをアエラ製シフトペダルのロッドエンドと連結させてください。

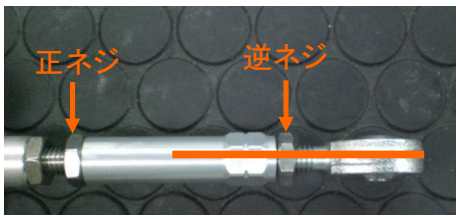






【C】アエラ製のステップを装着します。

1)AELLA製ベースブラケットを車体に取り付けます。
※トルク20Nm／ロックタイト243相当推奨
※この際、下部取り付けボルトのみ専用品を使用します。
2)Bでロッドを装着したステップアッセンブリーをベースに固定します。
※ロックタイト243相当推奨
3)シフトロッドをシフトアームに装着します。
ペダルの高さを38mmのロッドを回転させて調節し、ナット(逆ネジ)を締め固定します。次にナット(正ネジ)を締め固定します。
※この際、ロッドエンドが横を向かない様、注意して下さい。
※ネジ部分の勘合は7mm以上確保してください。
※フレームとベースブラケットの間の作業にはKTCプロフィットツールスパナ「S30－10」推奨。



4)リアタイヤを手で回転させながらギアチェンジを行って、ギアの入りや干渉などをチェックして下さい。
シフター部分が少し延びる構造ですので、チェック時はこのことも考慮に入れて下さい。
※特にサスペンションがストロークした際の干渉にご注意下さい。

5)最後にヒールガードを装着します。

1299Panigaleライディングステップキット組み付け要項 ②

AELLA

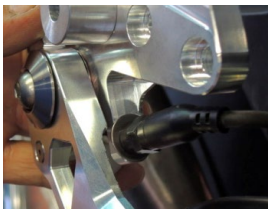
2.右(ブレーキ)側

【A】　純正ステップを取り外します。

1)リアマスターシリンダーを固定しているボルトを外します。
2)マスターシリンダー固定プレートをステッププレートから取り外します。
3)ブレーキプッシュロッドをエンドアイから取り外してからエンドアイをペダルから取り外します。
※エンドアイ、エンドアイ取り付けボルトは再使用します。
4)ストップランプスイッチを緩めてから、右ステッププレートを車体から取り外します。
5)ストップランプスイッチをステッププレートから取り外します。

【B】

1)アエラ製ベースブラケットを純正ボルトを使用して車体に取り付けます。
※トルク20Nm／ロックタイト243相当推奨
2)付属のワッシャを挟んでストップランプスイッチをアエラ製ステップに取り付けます。



3)アエラ製プッシュロッドを純正エンドアイにロックナットで仮止めし、純正ボルトでペダルに固定します。
※ボルトの胴部分にはグリス、ネジ部分にはロックタイト262相当を塗布して下さい。
4)ヒートガードカラーの表側だけを付属のアルミカラーに付け替えます。
5)アエラのステップアッセンブリーをベースに取り付けます。※トルク20Nm／ロックタイト243相当推奨



6)ブレーキペダルストッパーを回転させペダルの高さを調節し、しっかりと固定します。それに合わせてプッシュロッドの長さを調整して下さい。この時、遊びの量が適切でないと、ブレーキのロックやエアかみの原因となります。
※プッシュロッドとロッドエンドのネジ部の勘合は10mm以上必要です。
7)調整が完了したら、ブレーキ及びストップランプの作動と、各部干渉などのチェックを行ってください。

※ブレーキペダルとクラッチカバーが大変近くなりますので、樹脂製のカバーが足に干渉しないようにしてください。
※最後にアンダーカウルを取り付け、各部の干渉をチェックしてください。
※初回走行後を含め、定期的に動作やネジの緩みなどを点検し、必要に応じて増し締めや調整を行ってください。
※何か問題が発生した場合は、速やかに使用を中止し、カスノモーターサイクル　アエラ事業部までご連絡下さい。

アルマイト製品について

・アルミニウムの表面を電気化学的に酸化させ、皮膜を生成させたものです。
・着色アルマイトについては塗装の様な微妙な調色はできません。 また使用するアルミの材料によっても色が違ってきます。
・着色アルマイトは、紫外線、熱、薬品、洗剤などの要因で色褪せやひび割れが発生します。
・アルマイト厚みは、0．005mm～0．02mmと非常に薄い為、部品同士が擦れる箇所や
乗車時にブーツが擦れる箇所で摩耗し下地のアルミ表面が現れます。
・アルマイト処理を行う際に部品を保持する部分(接点)には色が付かない場合があります。